

令和7年度わかやま地域デザインカレッジ事業業務

質 問	回 答
受講対象者について	
<p>仕様書において、「地域づくりに資する新たな事業を創出する意欲のある者」とされていますが、本講座で創出を目指す事業は「遊休施設の利活用」を前提としたものに限定されるのでしょうか。それとも、より広い範囲での事業創出も対象となりますでしょうか。</p>	<p>本講座で創出を目指す事業は「遊休施設の利活用」を前提としたものに限定されませんので、事業の主旨、目的に合致した内容を自由にご提案ください。</p>
受講生募集に関する広報について	
<p>受講生の募集にあたって、和歌山県として広報協力いただける手段や想定している媒体等がありましたら、ご教示ください。</p>	<p>受講者の募集に関しまして、県公式移住サイト(わかやまLIFE)への掲載や県公式のSNS等で発信することが可能です。</p>
地域との繋がり創出について	
<p>「市町村や地域活動実践者との意見交換等の場を設定するなど、受講者が地域とつながり、最終的に地域での実践活動を創出できるような仕掛けづくりを行うこと」とありますが、受講者がそれぞれ異なる地域で活動することを想定した場合、全員分の活動地域との繋がりを運営側で個別に構築・調整することを求められる認識でよろしいでしょうか。それとも、受講者全体に対して一般的な「地域との関係性の築き方」等を学ぶようなカリキュラム設計を行うことを想定されていますでしょうか。</p>	<p>受講者全体が一般的な「地域との関係性の築き方」等を学ぶことで、活動地域に戻った際に地域との関係性を築き、実践活動を創出できるようなカリキュラム設計を想定しております。受講生から個別に相談があった際には、県にご相談いただければと思います。</p>